

藍住町 議会だより

第16号

平成11年2月25日

発行 藍住町議会

編集 議会だより編集委員会

徳島県板野郡藍住町奥野字矢上前52-1

電話 (088) 637-3127



全国の注目を集める吉野川第十堰

主な内容

12月議会

- ・ 一般質問……………P 2～5
- ・ 議案の審議結果……………P 6
- ・ 意見書……………P 7
- ・ 本会議の質疑から……………P 8
- ・ 特別委員会の報告……………P 8～9
- ・ 町議会を見学して……………P 10～11
- ・ 議会のうごき……………P 11
- ・ 町民の声・編集後記……………P 12



蓼藍



12月議会 一般質問

12月定例会では、2名の議員が一般質問を行いました。



教育施設の改善に

森 たけし議員

ついて

(質問)

一 第十堰改築事業への住民投票につ

いて

今、世界中で人間の利便さが優先され、自然環境の破壊が進行し、熱帯雨林の伐

採やオゾン層の破壊や環境汚染が進行しており、特に今日生殖機能に影響を及ぼす環境ホルモンが日本全国の河川や湖から検出され、水系への汚染が全国に広がっている。吉野川の自然環境を守ること

は、今の私たちの任務である。二五〇年

一般質問 とは

一般質問とは、執行機関に対し、藍住町の行政全般にわたって説明を求め、または所信を質すこと。これは通告により登壇して行われます。

間自然環境と治水と利水を守ってきた第十堰が取り壊され、可動堰が建設されようとしているが、鉄とコンクリートと機械で造られ、川の水を完全にせき止めると汚染され、川底にヘドロが堆積しメタンガスが吹き出すほど汚染が進むことは、長良川可動堰ですでに実証済みである。吉野川を長良川の二の舞にしてはならないと町民有志が立ち上がり、住民投票条例制定にむけ署名活動が行われている。十一月二十四日には国会議員ら五十名の超党派議員が議会制民主主義の補完であり、民主主義の活性化につながるものであると署名活動にエールを送っているが、町長としてどう評価するのか。町長は推進発言を反省すべきである。

(答弁)

AIテレビの可動堰推進放送は、起きてもいない洪水が起こるなど町民の不安をおおる誤った報道を、町民がボランティアで住民投票活動に取り組んでいるとき、税金を使つての放映に町長は町民に謝罪をすべきである。

審議委員会委員として二年九ヶ月、共に学習を重ね研修を深めてきた。そのうえ行政の責任者として、住民の生命と財産を守らなければならない視点に立つては、可動堰化を支持するのは当然の考えである。

また、署名した一人ひとりが生命と財産を守るために、堰に対するどれほどの

理解、認識のうえに立って決断をされたか、私ははなはだ疑問とするところである。その意味において、可動堰計画は住民投票にはなじまないと考えられるものである。

次に、A Iテレビの放映についてであるが、この放送に関しての責任は県が負い、A Iテレビの放映設備の使用コストを負担する旨の申し出があった。これは県が行う行政広報であると認識しており、これを受け入れることにしたものである。当局としては、以上のような認識のもとに違法な行為を行ったとは考えていない。

(質問)

二 教育施設の改善について

文教委員会で各学校の視察を行い、学校からの要望を具体的事例をあげ早急に改善を求めてきたが、答弁はほとんどが財政課と相談し進めるとのことであるが、十二月は予算編成の検討期間でもあり、進行状況を伺う。P C食器の改善については、子供の環境ホルモンなどへの影響を懸念し、議会で磁性性食器に切り替えよと請願が可決されているが、どのように対応しているのか。

(答弁)

平成十一年度の当初予算としては、藍住中学校、東中学校のパソコン整備。藍住北小学校体育館屋根の補修。藍住北、南小学校体育館の床を木質系の床に替え

る見積書をあげていきたい。

P C食器については、藍住北小学校の給食食器を徳島保健所に検査に出していたが、検査の結果ビスフェノールAは検出されなかったという回答を、九月二十八日にいただいている。したがって本町では、現在のところポリカーボネート食器については、そのままを毎日の給食に使用している。

(質問)

三 公共工事請負契約について

町長選挙に

土建業者を大動員する。当選すれば見返りに町の工事を請け負わせる。また、談合を取り仕切る議員や顔役が暗躍する噂、これでは良くならないわけで、町長も行政も議会もこの黒い根を断ち切るために一丸となり努力をすべきである。八月の臨時議会

での水道事業の請負契約では、予定価格一億六、〇二〇万円に対し、落札額一億六、〇〇〇万円で九九・九%である。十一月の臨時議会で中央クリンステーション改良工事の請負契約は予定価格三億六、三三〇万円、四五〇円に対し、落札額三億六、三〇九万円で九九・九%である。この二事業だけみても、最低制限価格を六三%で計算すれば、一億九、三〇〇万円の金額が浮いてくる。日和佐町では入札に競争原理が働き、最低制限価格を下回る状況も生まれている。藍住町は

予定価格の最高額である。これは選挙で業者に助けてもらう、そのお返しに業者のいいなりの請負契約を野放しにしている結果である。請負契約の公正化を求める。

(答弁)

業者の技術力、過去の実績、受注能力等を反映した指名を行うため、助役を委員長とした指名審査委員会を設置し、業者の格付け、談合を防止するために入札毎の指名業者の入れ替えなどを行い、指名の適正化を図ってきた。公正公平な指名競争入札が実施できているものと確信をしている。そのことから本町において、指名競争入札が最良と判断している。

(質問)

四 介護保険の実施について

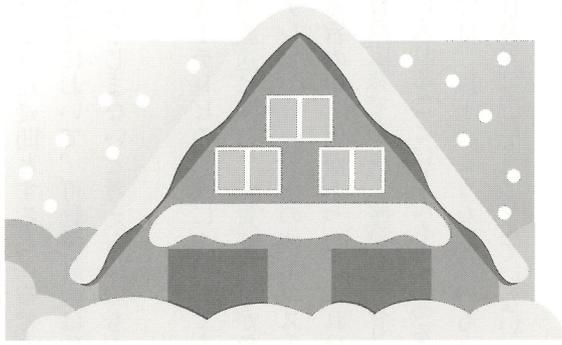
介護保険料はいくらになるのか。ホームヘルプサービス利用料の負担はどのように変わるのか。自己負担額はいくらになるのか。実施にあたり受け入れ態勢は万全か。保険あつて介護なしとにならないよう求める。

(答弁)

保険料については、平成十二年、十三年、十四年の三カ年の人口増加率、この人口については虚弱老人であるとか、サービスの必要な人数であるが、そういう方々の増加率なども考慮したうえで決定



藍寿苑での入浴シーン



質問

12月議会 一般質問

することとなっているので、今後もまだまだ細かい作業が必要となってくる。

次にホームヘルプサービス利用料の負担については、介護報酬額の一割となっているので、介護別の報酬額が決まれば、要介護者が負担する額も判ると思う。

介護保険事業の受け入れ態勢については、施設面においてはそれぞれの機能が十分発揮できるように、また職員については今後国から示される事項をしっかりと受け止め、介護保険の全体を形作っていくような努力をしたいと思っている。

(質問)

【五】地域振興券について

藍住町では、費用などどのような内容でいつごろ実施する予定なのか。

(答弁)

交付の対象となるのは、来年一月一日を基準日として、十五歳以下の児童が属する世帯の世帯主の方に対して児童一人あたり二万円、その他老齢福祉年金などの受給者など、また六十五歳以上で平成十年度の市町村民税が非課税である方などに對して二万円の地域振興券を交付するものである。本町における対象者は約七、五〇〇人程度と見込んでいる。交付開始は、来年三月下旬ないし四月を考えている。経費については、合計一億六、三五〇万円を計上している。



喜田敏夫議員

可動堰化は民意に

反する！

(質問)

【一】勝瑞城跡公園の文化遺産としての整備は進んでいますか？

史跡的価値が極めて高く、この文化遺産を後世に長く残すため、そして町の観

光の目玉として取り組んだのが「勝瑞城跡公園整備事業」であるが、樹齢一〇〇年の大楠を切り取ったり、三好氏の菩提寺である見性寺も鉄筋コンクリート製であったり、昔の面影はなくなっている。これで「史跡」を残したことになるので

(答弁)

すか。

勝瑞城跡整備事業は、勝瑞城のはつきりした記録がない状態で、見性寺という寺と町有地の両方を公園としてどう開発すべきかと模索しながら、ここまで整備を進めてきた。見性寺を建設するにあたり、城に似合った建物を建てていただくようお願いはしたが、檀家の方が自分の土地に自分の寺を建てたということでご理解をいただきたい。

(質問)

【一】どうなる勝瑞駅西口と千間堀道路

千間堀に沿って七mの道路が東に延びています。その正面に勝瑞駅西口ができるといのが住民の願いであったが、「高速線の高速化や複線化」に伴う駅舎側ホームの使用と、「乗降客の減少」によって西口構想は中止なのですか？さらに千間堀道路も駅から手前二〇〇mで工事はストップしているが、いったいどうするのですか？また大坪踏切から西へ新県道に交わる旧道は、車の対向もままならないほど狭く、「北高校」の開校によって自転車の通行量も増え、非常に危険です。土地改良区の用水路のパイプライン化に伴い、道路として利用はできないのですか。

(答弁)

徳島北高校の開校に伴い、一日の乗車人

員が一〇〇名減少している。この傾向は、十一年度にも続くと予測される。また、高徳線の高速化に伴う勝瑞駅構内の複線化により、ほとんどの列車が東の駅舎側ホームに停車している状況の変化をふまえて、西口の構想については計画を見合わせたい。

農村総合整備モデル事業として整備が残っている千間堀線は、東勝地正喜地線から東勝地正喜地二号線までの延長二七〇m、幅員七・五mの計画を進めている。中島土地改良区用水路のパイプライン

化による道路拡幅

については、関係機関との協議の結果、送水管理設分は車道としての使用は不可能であるが、歩道としての有効利用ができる協議が整っており、歩行者の安全が確保できるものと思われる。

〔質問〕

三 お年寄りに優しい介護保険制度にするために

二、〇〇〇年四月に導入予定の介



車道・歩道の整備が急がれる県道

護保険制度は、各市町村が保険者となつて地域の介護の必要な人たちに對し、要介護度に基づいて、さまざまなサービスを提供する制度ですが、藍住町では準備は進んでいるのですか。厚生省の指示待ちでは困ることになるのではありませんか。

〔答弁〕

事業の実施主体である町としては、介護保険事業を実施するうえで、特に給付については公平でなければならぬと思

っている。認定審議委員会は板野郡内で協議を行い、現在共同実施をするようになっている。

〔質問〕

四 藍住町の借金はいくら？

岡山県・神奈川県・東京都・大阪府などは財政再建団体へと転落寸前だと聞きます。藍住町でも不況による税収減、少子化による税収減、高齢化による負担増は避けられない。将来的な財政計画の展望はどうなっていますか？

〔答弁〕

行政改革大綱の趣旨にそつてより効果的な行財政運営を心がけなければならぬ。特に新規事業の厳正な町債の抑制、長期的展望にたつた人事計画に基づく人件費の抑制などが求められている。

〔質問〕

五 第十堰の可動堰化は民意に反するのでは？

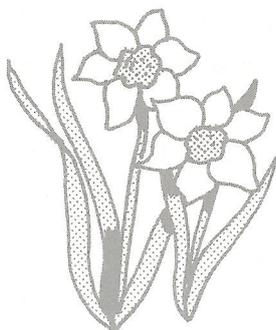
昨年十二月に議会が行つたアンケート調査では六十六%の町民が「反対」の意思表示をしました。にもかかわらず町長と議会は、「可動堰の推進」を表明しました。このことに對し、「住民投票条例」制定にむけた署名運動がされています。町長は審議委員の立場でどのように考えていますか。また、AIテレビで「ウソ」のビデオが放映されていますが、責任者

として中止する気持ちはないのですか？

〔答弁〕

今までに審議会を十四回、公聴会を三回開き、多くの方の意見を聞いてきた。その中で建設省、審議委員、専門家を招き十分検討をし、可動堰賛成と自分の気持ちを表明したわけである。このたび藍住町においても、住民投票条例の制定ということであるが、民意というか、多くの方の意見も聞いているし、各議会においても決議案が採択されているということについて、私も民意に反する場もあるかと思うが、今までの態度としては住民投票についてはなじまないということ結論を出している。

AIテレビの放送については、県の方で広報の内容については責任を持つというので、引き受けたものである。町が放送をして、これが違反であるというようなことはないと思つている。



12月議会ではこのような議案を審議しました

■町長提出

	議案番号	付 議 事 件	審議結果
議 案	第 67 号	平成9年度藍住町一般会計歳入歳出決算の認定について	原案可決
	第 68 号	平成10年度藍住町一般会計補正予算について	原案可決
	第 69 号	平成10年度藍住町特別会計（水道事業）補正予算について	原案可決
	第 70 号	藍住町税条例の一部改正について	原案可決
	第 71 号	藍住町町民体育館の設置及び管理に関する条例の一部改正について	原案可決
	第 72 号	藍住町勤労者体育センターの設置及び管理に関する条例の一部改正について	原案可決
	第 73 号	藍住町武道館の設置及び管理に関する条例の一部改正について	原案可決
	第 74 号	藍住町グリーンスポーツ施設「緑の広場」の設置及び管理に関する条例の一部改正について	原案可決
	第 75 号	藍住町河川敷運動公園の設置及び管理に関する条例の一部改正について	原案可決
	第 76 号	藍住町福祉センターの設置及び管理に関する条例の一部改正について	原案可決
	第 77 号	藍住町コミュニティセンター設置及び管理に関する条例の一部改正について	原案可決
	第 78 号	藍住町児童館の設置及び管理に関する条例の一部改正について	原案可決
	第 79 号	藍住町老人福祉センター「藍翠苑」の設置及び管理に関する条例の一部改正について	原案可決
	第 80 号	藍住町老人憩の家設置及び管理に関する条例の一部改正について	原案可決
	第 81 号	藍住町老人ルーム設置及び管理に関する条例の一部改正について	原案可決
	第 82 号	藍住町農業振興センター設置及び管理に関する条例の一部改正について	原案可決
	第 83 号	藍住町勤労青少年ホームの設置及び管理に関する条例の一部改正について	原案可決
	第 84 号	藍住町勤労婦人センターの設置及び管理に関する条例の一部改正について	原案可決
	第 85 号	藍住町情報公開条例の制定について	原案可決
第 87 号	職員の給与に関する条例の一部改正について	原案可決	
第 88 号	藍住町地域振興券交付事業特別会計条例の制定について	原案可決	
第 89 号	平成10年度藍住町特別会計（地域振興券交付事業）予算について	原案可決	

■議員提出

	議案番号	付 議 事 件	審議結果
議 案	第 86 号	常任委員会委員及び特別委員会委員、議会運営委員会委員の所属変更について	原案可決
	第 90 号	国立病院・療養所の廃止・民営化・地方移譲・独立行政法人化に反対し、存続・拡充を求める意見書	原案可決
請 願	請願第14号	消費税の減税を求める国への意見書提出に関する請願書	不採択

12月定例会で議決された意見書

国立病院・療養所の廃止・民営化・地方移譲・独立行政法人化 に反対し、存続・拡充を求める意見書

政府・厚生省は「行政改革」の名の下に、2000年度末までに国立病院・療養所を廃止・民営化・地方移譲などで大幅に削減したうえで、独立行政法人化にしようとしています。このことは、国が医療そのものから全面撤退・責任放棄するものです。

今日、引き続き医療費の負担増で、高齢者などの弱い立場の人はお金がなくては医療を受けることができなくなるなど深刻な事態が生じています。高齢化がすすむ中、「いのちを守る砦」として患者・国民の国立病院・療養所に対する期待は高まるばかりです。

県内に2つある国立療養所は、神経・筋難病や筋ジストロフィーなど現行の医療制度では運営が困難な特殊医療や、重症心身障害者（児）医療や結核医療を行い、患者・地域住民の信頼に応じて「いつでも、どこでも、だれでも」安心してかかれる病院として、拡充・整備することが求められています。

したがって、国立病院・療養所の廃止・民営化・地方移譲・独立行政法人化はやめ存続・拡充をはかるため、下記の事項について実現されるよう強く要望します。

以上、地方自治法第99条第2項の規定により、意見書を提出します。

記

1. 国立病院・療養所の廃止・民営化・地方移譲・独立行政法人化を行わないこと。
2. 地域住民の医療要求にもとづき国立病院・療養所を存続・拡充させること。

平成10年12月22日

徳島県藍住町議会

本会議の質疑から

定例会最終日に、開会日に上程された全議案に対する総体質問が行われました。

主なものとしては、次のとおりです。

■平成九年度一般会計決算について
Q 藍住町合同庁舎建設事業費の備品購入費の繰越分の流用は、

補正予算時に問題があるので
は。

A 三月議会において、外構工事予算の五、〇〇〇万円の減額があり、繰越後に外構工事の一般的な部分について土木、建築設備などの見直しを行う設計変更が必要となり、設計費として流用したものである。

■平成十年度一般会計補正予算について
Q 西クリンステーション管理費の補正内容は、

A 三重県上野市へお願いしている焼却灰、不燃物、粗大ごみなどの金額と、育成会の古紙回収費、シルバー人材センターの人件費、ビンの回収費である。

Q PC 食器から環境ホルモンに

できるだけ影響のない食器に
替えないのか。

A 厚生省は使用を禁止する必要はないと言っている。文部省も現時

点においてはその使用は差し支えないと言っている。徳島保健所で検査をしていただき溶出していないという報告をいただいているので、本町が使っているPC食器そのものの使用を禁止する必要はないと考えている。今まで使っている食器以上に良いものがあるれば、即座に替えていくということとで考えていきたい。

■平成十年度水道会計補正予算について
Q 水道事業費の剰余金、積立金の累積額が十億円もある。この際藍住町の配水管の内二割、

A 二〇kmくらい残っているアスベスト管の取り替えをしては。厚生省の景気対策事業として、アスベスト管の更新事業というのがあり、補助金がつく可能性があるので、それも利用して積極的に更新をしていきたい。

Q 平成七年度の浄水場の電気設備改良工事の第一分割から二年半を経て、継続事業として

A 今回電気設備改良工事をする
ことになるが、その間に機械、部品など変更の出るものがあり、欠陥が生じることはない
のか。

A 浄水場の電気設備工事は、ポン

特別委員会の審議結果より

まちづくり委員会

十二月十六日、桜つつみ公園、正法寺川公園及び勝瑞城跡公園の進捗状況について協議するため、委員会を開いた。主な意見は、次のとおりであった。

○桜つつみ公園について

Q 延長六〇〇mというが、場所はどこか。また、親水公園とは桜つつみ公園なのか。

A 高速道の北詰から親水公園まで、その間を遊歩道で結ぶ計画であり、

ぶとかを動かす充電関係と制御関係に大きく分かれており、平成八年度末に完成した充電の変圧関係などに対しては、現在も十分対応できる機械で、何ら損失はない。

不動産業者が分譲しているところまでは堤内側、それより北側は堤外側に桜を植える予定である。

Q 平成十一年度から十三年度各年度の工事予定は。

A 十一年度は外周のよう壁及び盛土造成、十二年度は滝、池、小川、電気、排水工事など、十三年度は植栽、舗装、遊具、トイレ、パーゴラ工事などを予定している。

Q 滝、せせらぎなどが計画されているがその水源は。

A 町の上水道を利用し、その水は循環式とする。また、子供が水に入

環境衛生特別委員会

ることを想定し、循環の中に濾過装置及び次亜塩素素による消毒を組み込みたいと考えている。

○正法寺川公園について

既設の小川は地下水を使用しているので、水が黒く汚れている。

桜づつみ公園のように上水道を利用しては。

切り替える予定はなかったため調査はしていないが、一度費用の検討をしてみたい。

今回の計画書をみると、歯抜けの状態であり、用地交渉が十分でないのでは。

今年度が最終年度であり、今買えているところだけでも完成させておく必要があるため計画変更を行った。将来、用地が確保できるときには、つながりを持たせた公園になるように設計をしている。

○勝瑞城跡公園について

休憩所の入札と展示スペースには何を展示するのか。

入札は終わり現在工事中で、三月末には完成の予定である。また、発掘された出土遺物などを展示する予定で、一般の人が見ても楽しめるものにした。

進入路はどうするのか。

長尾鉄工所の東側の道を日本たばこ産業のところまで延長する予定である。

十二月十六日、中央クリーンステーションの基幹整備事業の取り組み状況について協議するため、委員会を開いた。まず現場の視察を行い、その後説明を受けた。

主な説明は、次のとおりであった。中央クリーンステーションは、設置して十七年が経っており、沈殿槽、オゾン発生装置を始め、いろいろな機械・器具・施設の老朽化が目立っている。特にポン

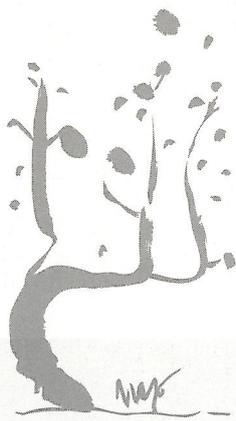


中央クリーンステーションの視察

プなどについては腐食が進んでおり、早期の改良・更新が必要である。

続いて、工事状況についてであるが、十一月十七日に入札があり、三菱化工機が落札をした。一月中旬から現場に入り作業をすることになっている。予定では工事そのものは三月下旬に完成するが、約一ヶ月間十分な試運転を行い、四月下旬までかかる。三月議会で繰越などの手続きをし、議会の承認をいただきたいと

次に、工事にかかる運転期間の停止期間が必要で、一月二十五日から三月二十五日の二ヶ月間を予定しており、できるだけ短縮に努力することであった。この期間は北島町で処理をしていただけることになっている。投入の金額は、北島町が一キロリットルあたり二、四〇〇円であるので、本町の処理費も同様の金額でお願いすることになる。



平成10年 第6回臨時会

十一月十七日に第六回臨時会が開かれ、次の一議案が提出されました。

審議の結果は、次のとおりです。

○藍住町中央クリーンステーション改良工事の請負契約の締結について

請負契約 三億六、三〇九万円
請負業者 三菱化工機株式会社
大阪支社

所属委員が変更になりました

十二月定例会開会日に、空席になっていた厚生常任委員会委員長に木内敏文副委員長が、同副委員長に喜田敏夫委員が就任しました。

また、藤川安夫文教委常任委員会委員長が厚生常任委員会委員に所属変更しました。それに伴い環境衛生特別委員会委員よりまちづくり特別委員会委員に変更になりました。

なお、木内厚生常任委員会委員長は、議会運営委員会委員にも就任しました。

十二月十七日、藍住北小学校六年生が社会科の授業の一環として、町議会の一般質問を見学しました。その感想を寄せていただきましたので、ご紹介いたします。

町議会を見学して

藍住北小学校六年生

吉岡 純平

僕は、初めて町の議会の様子を見ました。たいへん静かで、会議をしている人たちもすごく真剣でした。まさかこれほど熱心しているとは思わずちよつとびっくりしました。会議をしている人たちは藍住町のことをたくさん言っていました。ぼくたちの学校のことや他の学校のこと、体育館のこと、さらには給食のことまで細かいことまで話し合っていました。ぼくたちも真剣に聞いていました。ぼくたちに恵まれた体育館やおいしい給食や安全などが守られているのは、議会での話し合いが活かされているからだと思います。毎日のようにこの町のことを話し合っているのでしょう。ぼくもこう

いう人になりたいです。また、藍住町をこれからもどんどん話し合ってもっともつと平和にしてほしいです。

林 友美

私たちの町、藍住町の町議会を見学し、いろいろ身近な問題にふれることができました。今、私たちは社会で、政治について勉強しているなかで地方議会のはたらきについて勉強しています。その議会を間近に見てすごく緊張したけれど、北小のことかもちゃんと話し合ってくれてすごく安心しました。例えば給食の食器のこと、体育館の屋根のこと、東中・藍中のパソコン整備のこと、商品券のこと、私がメモを取っただけでもこんないろいろな考えて話し合っただけで決めているのがわかります。このほかに環境問題のことも言っていました。これから町議会の見学に行く機会は少ないかも知れないけど、今日一日のほんの少しの時間を活かして、三学期の政治の勉強をしようと思います。私たちのための町議会にも、もっとライトをあてて詳しく知りたいと思っています。

徳山 沙織

社会の見学で町議会の見学に行きました。役場で町議会をしているところを初めて見ました。いろんな人たちが話し合っていました。話している人は、緊張をしていました。私たちの願いを聞いてく

れるときがありました。今日は藍住北小学校の屋根と床を直してほしいと住民たちが願っていたことが話されてきました。町議会と聞くと、町のことももっともつと良い町にするために、工事をいっぱいするということを決めている町議会を思い浮かべていました。けれども行ってみると全然違いました。私たちのことを話していただきました。住民の願いを受け入れているんだなと思いました。町議会を見学していろんなことを勉強しました。町議会に行ったら本当に良かったと思いました。

三木 梢

私は初めて町議会というものを見ました。感じはテレビで見る議会と同じ感じだけど、参加している人は運動会などでよく見る人もいて、今まで私たちにはあまり関係のないものかと思っていた議会が少し身近に感じました。話し合っていることも町内の学校、私たちの藍住北小学校のことなどもよく出ていて、ますます議会が身近に感じられました。やっぱり公共の施設などのことや、小学校の天井、床のことなども話し合っていました。私



傍聴する北小6年生

たちの気になっていたことなどを話し合っていて、ここでどんどん解決していくんだなあと思いました。これからもがんばってほしいです。

高野 聡子

町議会を見学して、たくさんの人でいろいろなことを決めていることがわかりました。今までは町にいろんなものがありました。今まではあまりよくわからないので興味もありませんでしたが、議会を實際に見てみると知っている人もいて、大勢の人が町のために頑張っているんだ

なあと感じました。いろんな考えを持つている人が集まっているから、決めるのには苦労するのだろうと思います。役場は、今まで偉いお客様や別の町や市から、用のある人が来たりするだけだと思っていました。五階であんな大事な会議もしていたのに驚きました。思えば今の役場も大きな会議を開いてつくることを決めたのかと思うと、すごいと思います。見学しての感想は、たくさんの方が町のためにいろんな苦労をして、町づくりを進めているんだなと思いました。

西川 知亜紀

町議会を見学するのは初めてでした。町議会を見学するということは、藍住町の住民としてとても大切なことだと思えます。町の人たちは何を質問されてもいいように、すごくたくさんのことを調べているんだなと感じました。会場にいる議員さんたちはみんな静かに真剣に話している人の話を聞いているので、私まで緊張してしまいました。藍住町のことをたくさんの方が一生懸命に考えてくれてるのに感動してしまいました。もし藍住町で困ったことが起きても、真剣に考えてくれる所があると思うと、安心できる気がしました。

長尾 美保

今にも息が詰まりそうな一般質問は、思っていたよりすごい迫力でした。「藍住

町は、どのようにして公園を作ったり、建物を造っているのか」というようなことを知らなかったのもので、すごく不思議でしたが、今日わかりました。町のこと、は町議会がよく考えて決めてくれるので、私たちが安心して暮らせます。町ことはあまり知らないけれど、みんなが役立つためのものを税金などで作ったり、使ったりしていくことは、町を盛り上げていく一歩だと思えます。役に立たないものはいらなく、これから役に立つ物をどんどん作ってほしいです。議会の様子が見えていい勉強になり、町の仕組みが少しわかりかけてきたような気がします。これから大人になっていくので、町のことを自分から考えられる大人になりたいです。

板東 美穂

私は初めて議会の様子を見ました。はじめ傍聴席に入ったとき、何の話を話しているのかよくわかりませんでした。「難しいことについて話しているな」と思いました。しばらくして第十堰の話になったので、少しわかりました。話していることがわかったら、自分も何か言いたくなりました。「傍聴席からも何か言えればいいの」と思いました。私は役場にこんな大切な場所があるとは知りませんでした。子供も自由に見に行ければ、もついろいろなことが私たちにも考えられるようになると思います。

議会のうぶき

10月

- 1日 議会運営委員会
- 5日 東京都台東区議会視察来庁
- 6日 長尾鉄工所労働組合陳情に来庁
- 6日 千葉県鴨川市議会視察来庁
- 7日 板野西部補導センター組合協議会
- 8日 光洋精工徳島工場へ陳情
- 12日 議会全員協議会
- 13日 宮城県大崎地方町村議会議長会視察来庁
- 14、15日 第39回四国地区町村議会議長会研修会

- 15日 第18回全国豊かな海づくり大会
- 16日 天皇皇后両陛下行幸啓
- 17日 平成10年第6回臨時会
- 議会全員協議会
- 議会だより編集委員会

11月

- 3日 平成10年度各種功労者表彰
- 9日 議会全員協議会
- 11日 議会だより編集委員会
- 11日 戦没者追悼式
- 15日 山口県小郡町議会視察来庁
- 16日 光洋精工本社へ陳情
- 17、18日 第一回全国女性議員サミット
- 28日 板野郡議長会定例会

12月

- 2日 議会運営委員会
- 14日 12月議会開会
- 16日 まちづくり特別委員会
- 19日 環境衛生特別委員会
- 21日 藍住東中学校柔剣道場落成式
- 22日 一〇〇条調査特別委員会
- 22日 12月議会閉会
- 24日 松茂町議会派視察来庁
- 24日 板野東部消防組合協議会
- 25日 板野西部補導センター組合協議会
- 25日 聴取
- 一〇〇条調査特別委員会事情
- 農業共済組合協議会
- 第42回町村議会議長全国大会
- 及び郡議長会視察研修会
- 板野東部消防組合臨時議会
- 鳴門市・藍住町環境施設組合議会

町民の 声

住民投票条例の公正審議を望む

乙瀬 井上 常男

吉野川第十堰可動堰化の是非を問う住民投票条例の制定を求める署名活動が行われた。徳島市と藍住町では、ともに条例制定請求の法定有権者数の二十倍以上に達し、市町村長や議会議員の解職を求めるに必要な有権者の三分の一を大きく上回る有権者の過半数に迫る勢いを見せた。

これは、行政側と可動堰推進派委員が大半を占める第十堰改築事業審議委員会が行った環境保護問題や、洪水の危険性などの審議に疑問を抱く関係住民に納得のいく十分な説明が行われていないのに、「既に住民の理解は得た」として、可動堰妥当との結論を出した。

ところが、この審議に不審を抱く関係住民の住民投票を求める動きに対し、圓藤知事は、「関係住民の知識、理解は不十分で意味がない」との見解を示すなど、矛盾したことをいつているこの審議委員会の審議や、同審議委員会の決議に追従し、この推進意見書を議決した沿川自治体議会などに対する住民の不信感を示したものであるといえる。

徳島市と同様多くの住民の署名が行われた藍住町においては、この住民の意思表示した署名の重みを真摯に受け止め、住民の意思を尊重し、住民の意思を反映した住民投票条例制定についての公正な審議が行われるよう前向きな取り組みを望みます。



春をつげる正法寺川公園

編集委員会では、町民の声の投稿を募集しています。
議会や町政に関するご意見をお寄せ下さい。

投稿規定

- 一、住所・氏名・電話番号を明記
- 二、掲載時に匿名を希望する方は申し出てください。
- 三、字数は五〇〇字以内

◆◆◆ 定例会案内 ◆◆◆

次の定例会は3月です。
次号は5月に発行します。

●お問い合わせ

議会事務局 電話 637-13127

編集後記

町民のみなさん、あけましておめでとうございます。

一年の中で一番寒さの厳しいときですが、やがて「鳥は鳴き、百花繚乱」の春が近いということでもあります。しかし世評は、政治も経済も「冬の時代」から抜け出せず春は遠いようです。大自然の偉大さと人間の非力さを痛感する昨今です。

今号は北小学校の生徒さんが傍聴にこられ、多くの感想文を寄稿してくれました。全員掲載することはできませんでしたが、するどい視点の内容もあり、議員も見習わなくてはと痛感したと思います。本年もよろしくお願いいたします。

議会だより編集委員会

- 委員長 喜田 敏夫
- 副委員長 山崎 タエ子
- 委員 森 たけし
- 委員 木内 敏文
- 委員 山田 民恵